

平成26年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市マンガ・アニメ情報館及び新潟市マンガの家		
管理者名	公募後決定	指定期間	平成25年4月1日 ~ 平成30年3月31日
担当課	文化観光・スポーツ部文化政策課		
所在地	新潟市マンガ・アニメ情報館：新潟市中央区八千代2丁目5番7号 万代シティ・BP2 1階 新潟市マンガの家：新潟市中央区古町通6番町971番地7 GE0古町通6番町 1・2階		
根拠法令			
設置条例	新潟市マンガ・アニメ情報館及びマンガの家条例		
施設概要	<p>【新潟市マンガ・アニメ情報館】 建築構造：鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造地上4階建て 専有面積：913.3㎡ 施設：常設展示コーナー、企画展示コーナー、ミニシアター、交流体験スペース・閲覧コーナー</p> <p>【新潟市マンガの家】 建築構造：鉄筋コンクリート造陸屋根8階建て 延床面積：349.07㎡ 施設：常設展示コーナー、企画展示コーナー、交流体験スペース・閲覧コーナー</p>		

施設設置目的	
<p>新潟のマンガ文化及びアニメーション文化を次世代に継承し、及び発展させることにより、市民の文化活動の振興に資するとともに、これらの文化を市内外に発信することにより、本市の観光交流の推進及び地域の活性化を図ることを目的とする。</p>	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
1	<p>基本理念</p> <p>(1) マンガ・アニメを本市文化施策の主要な柱に位置づけ、市民の誇りとなるよう、その継承と発展に努める。 (2) マンガ・アニメとゆかりの深い本市の特性を活かした取り組みを進め、国内外に発信し、多様な交流を促すことで地域の活性化を実現する。</p>
2	<p>展開の方向性</p> <p>(1) 本市と強いつながりのあるマンガ・アニメ文化紹介 (2) 市内はもとより市外や海外からの来館者、リピーター創出 (3) マンガ・アニメの世界観を体感できる体験型の展示構成 (4) まちなかのコンテンツと連携し、多様な交流とまちの活性化実現 (5) 子どもたちの夢や想像力を育む事業展開</p>
3	<p>実施事業</p> <p>施設の設置目的を達成するために以下の事業を行う。 (1) マンガ・アニメに関する資料等を収集し、保存し、調査し、及び研究すること (2) マンガ・アニメに関する資料等の公開及び閲覧に関すること (3) マンガ・アニメの普及及び啓発に関すること (4) マンガ・アニメに関する交流及び体験活動に関すること (5) マンガ・アニメに関する講演会、講座等を開催すること</p>
4	<p>管理運営方針</p> <p>(1) 当該業務において善良なる管理者の注意をもって実施する義務を負うものとする。 (2) 施設の設置目的を踏まえて、新潟市マンガ・アニメ情報館及びマンガの家の一体的な管理によりその効果を最大限発揮させるよう、努力するものとする。 (3) 業務全般について計画立案を行い、目標及び業務計画を策定し、その一元的管理方針のもとで、仕様書に示す多岐にわたる業務について適切に進捗管理を行い実施するものとする。 (4) 指定管理者は、施設の管理について創意工夫のある企画や効率的な運営等により、入館者の多様なニーズに応え、質の高いサービスの提供を図り、効果的・効率的な管理運営を目指すものとする。 (5) 入館者や地元等からの要望等に対し、公の施設の管理運営の公益性に鑑み、公平・中立を是としてその運営にあたるものとする。</p>

要求水準・目標値(評価指標)

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	施設入館者数	情報館、マンガの家合わせて 年140,000人以上	両館合わせて 144,038人	B	
	企画展の実施	・情報館 年4回以上 ・マンガの家 年2回以上	・情報館 8回 ・マンガの家 5回	A	目標を大きく上回り評価できる
	事業の実施	マンガの家における制作実演参加者数 年1,200人以上	参加者数 1,135人	C	目標未達成。
	施設間の連携	情報館及びマンガの家の共通イベント等連携事業 年5回以上	・情報館×家 5回	B	
	広報・PRの充実	・ホームページアクセス数 年100,000件以上 ・各種メディアへの掲出(取材含む) 年12回以上	・HPアクセス 483,375 ・メディア掲出18回	A	目標を大きく上回り評価できる
	入館者の満足度	入館者アンケートで「満足」が80%以上	・情報館：満足・やや満足合計95% ・家：満足・やや満足合計92%	A	非常に高い満足度であり、評価できる。
	要望・苦情に対する回答	要望・苦情には原則5営業日以内に回答	即日対応を基本とし遂行。特に大きな問題は発生していない。	B	
	自主事業の実施	施設の設置目的に合致した自主事業の実施	ミュージアムショップにて新潟ゆかり作家商品を拡充。オリジナルグッズも制作しショップの定番商品にした。	A	オリジナルグッズの販売など、評価できる。
財務	運営経費の節減	管理運営経費を指定管理料年度協定額以下	指定管理料 61,715,000円に対し 支出額61,712,737円	B	
	適正な財政運営、財務管理	収支計画に基づく収入の確保及び費用の執行、収支状況の記録	収支計画に基づき適正に執行。収支状況も月次、企画展示ごとに記録し管理した。	B	
業務	事業の適正な実施	・業務仕様書等に定める事業の実施及び遵守 ・業務マニュアルの作成	業務仕様書等に基づき業務を適正に実施。業務マニュアルは展示会ごとのものも作成し運用している。	B	
	市民協働の推進、地域・関係団体等との連携	地域、関係団体等との連絡調整会議、連携イベント開催 年1回以上	新古町商店街、BP2店長会議への出席。古町フェスタ、BP2イベント、がたふえすなどの連携実績あり。	A	目標を大きく上回り評価できる
	社会・地域への貢献	再委託する場合の市内事業者への再委託及び物品等の市内事業者(店舗)からの調達率 90%以上	市内調達率100%	A	100%を達成し、評価できる。
	安心・安全の確保	・緊急連絡網、危機管理マニュアルの作成 ・防災訓練 年2回以上実施	緊急連絡網・危機管理マニュアルの現状に合わせ加筆・修正。スタッフが即座に確認できる場所に配置している。防災訓練は6月と9月に実施。	B	
	コンプライアンス	コンプライアンス研修の実施 1人あたり年1回以上	企画展開始前と新規採用時に実施。	B	
人材	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	法令順守を尽し問題なし。	B	
	配置人員のミッションの理解度とスキルの習	職員業務研修の実施 1人あたり年2回以上	企画展開始前を目途に3回実施した。	B	
	市内雇用への貢献	市内居住者の雇用率 90%以上	市内居住者雇用率100%	A	100%を達成し、評価できる。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

開館より2年目の年度を迎え、運営、企画、広報、施設維持管理などについて独自のノウハウ確立と熟成を尽してきた結果、両館合わせて14万人の入館目標を超えることができた。情報館の企画展示においては「実行委員会形式」を主に導入し、様々な全国巡回展を誘致。ビックコンテンツの展示を可能にしながら効率的な予算運用と広報面での強化を図ることができた。また、冬に開催した『ハイキュー!!アニメ原画展』は当館だけのオリジナル企画展示としてファンや業界から注目され、全国、海外からのお客様の呼び込みにも成功。「マンガ・アニメのまち新潟」の認知と観光誘致としての役割を十分果たすことができた。また、周辺地域との連携として小中学校へのアウトリーチを多く実施し、職業啓発、館の認知を図ることができた。今後は●マンガの家について「マンガの部屋」の拡充などを通し入館数をさらに積んでいくこと●両館とも3年目を迎える施設の経年変化への保守、美観維持を尽していくこと●他施設とのコラボレーションによる特色ある企画展の実施、などをテーマとして、目標の達成とより円滑な運営による市民サービスを尽していく。

総 合 評 価 (所 見)

訴求力のある企画展の実施などにより、入館者目標を達成した。また、アンケート結果から高い満足率を得られていることが分かり、引き続き魅力ある施設づくりに取り組んでほしい。ただし、マンガの家における制作実演参加者数が目標を下回っているため、今後、参加者増加のための取り組みに期待する。